

社会福祉法人 子どものアトリエ について
(春日保育園 民間移管にあたって)



ごあいさつ

こんにちは 社会福祉法人子どものアトリエ 理事長の瀧薫(たき かおる)と申します。社会福祉法人子どものアトリエは、このたび春日保育園の運営を民間移管により継承させていただくことになりました。運営にあたりましては奈良市バンビーノ・プランに基づき、春日保育園さんが大切にしてくられた保育の伝統をていねいに引き継いでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私たち、社会福祉法人子どものアトリエは、子どもたちが生きる喜びを心から感じられるように、常に子どもを真ん中に保育をおこなっております。奈良市で育つ未来を生きる子どもたちが、愛情に満たされながら、将来に夢と希望をもち、変動する社会をたくましく生きていけるように、職員一同持てる力のすべてをそそぎこんでまいります。よろしくお願い申し上げます。



理事長 瀧 薫



園長予定者のご紹介

園長予定者の藤谷愛と申します。

大阪・兵庫の社会福祉法人に勤務し、副園長・主任を勤めてまいりました。保育に携わってきた中で、子ども達一人一人の「できた。」を受けとめることでたくさんの笑顔と自信を見ることができました。また一人一人の「なんでだろう。」「知りたい。」という気持ちに寄り添うことでたくさんの好奇心と主体性が育まれる姿がありました。春日保育園の子どもたちの様々な想いに触れ、「やりたい。」を引き出し、一緒に様々な経験をしていけたらと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



園長予定者 藤谷 愛 (ふじたに あい)



副園長予定者のご紹介

こんにちは 副園長候補の西山善樹です。

私はこれまで大阪市内民間保育園で園長として 6 年間勤務、また香川県坂出市内民間保育園で園長として 5 年間勤務してまいりました。その間、乳児担当保育研究会を主宰するなど実践研修を重ね、保育園と乳児院の複合施設の移転に関わるなど、幼い子どもたちの幸福を願い活動してまいりました。また、学生時代からボランティアリーダーとして、夏のキャンプ、冬のスキーキャンプなどで多くの青少年に接するとともに、長年にわたり大阪 YMCA にて、多くのボランティアリーダー達と、キャンプ・水泳・サイクリング・サッカー・登山など様々な場面で青少年の育成にも携わりました。春日保育園の子どもたちの健やかな育ちを支援するため努めてまいります。よろしくお願いいたします。

副園長予定者 西山 善樹（西山 よしき）



主任予定者のご紹介

主任予定者の高松美穂です。公立保育所、社会福祉法人保育所に 25 年間勤務し、現在は主任を務めています。私は子どもたちの「やってみたい」のキラキラしたまなざしが大好きでその中で沢山の成長していく姿に元気をもらっています。

安心して生活をおくれる環境を整えながら、一人一人が輝く場であり、子ども達、保護者の方々、保育者が一つになって園生活を楽しめる園にしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



主任予定者 高松 美穂（たかまつ みほ）



法人の概要

【法人名称】

社会福祉法人 子どものアトリエ

【法人所在地】

〒536-0014

大阪市城東区鳴野西三丁目 1 番 24 号

【代表者】

理事長 瀧 薫

【設立年月日】

平成 29 年 10 月 25 日

【保育理念】

愛情 誠実 希望 信頼

【保育方針】

一人ひとりの子どもを大切にし、心身ともに健康な子どもを育てます

【保育目標】

- ・ 心も身体も健やかな子
- ・ 自分を表現でき、お友達とも協調できる子
- ・ 自分のことは自分でできる子
- ・ 豊かな感性と創造力のある子



基本理念

社会福祉法人子どものアトリエは、子どもたち一人一人の個性や興味、発達過程に基づいて、子どもたちの基本的信頼感や自己肯定感を育むことで、自己を発揮するとともに仲間とも協調できる心身共に健やかな成長を支援することを運営の目的とし、以下の運営方針に基づき、保育を行います。

- ・ 私たちは、常に子どもの最善の利益を最優先に、その福祉を積極的に増進するために最もふさわしい生活と遊びの環境を提供し、子どもたちを深く愛しその健やかな発達を支援いたします。
- ・ 保育に関する専門性を有する職員が、ご家庭との緊密な連携の下に、一人一人のお子様の状況や発達過程を踏まえ、養護と教育を一体的に行います。
- ・ ご家庭や地域の皆様との連携を大切にしながら、在園児の保護者様や地域の子育て家庭の保護者様と、お子様の成長の喜びを共に喜び合えるよう、地域の子育て支援の役割を担います。

私たちは、保育園は乳幼児期の子どもが生涯にわたる人間形成の基礎を育むきわめて重要な時期であることにかんがみ、幼い子どもたちが主体的に生き生きと活動できるとともに、愛情に満たされながら安心して過ごせる第2の家庭でありたいと願っています。そのために私たちは、保育所保育指針・奈良市バンビーノ・プランに基づき、子どもの健康及び安全を十分に確保し、子どもの一日の生活や発達過程を見通しながら、保育の内容を組織的・計画的に構成し、養護と教育を一体的におこなってまいります。未満児はゆるやかな育児担当制による保育で一人一人によりそい、幼児は子どもの主体的な遊びを中心に幼児期の終わりまでに育ってほしい姿をバランスよく育みます。法人理念である、愛情、誠実、希望、信頼を運営の柱とし、「幼い子どもが現在をもっとも良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う」【保育所保育指針・保育の目標】ために、職員一同が協力しながら持てる力のすべてを注ぎこんでまいります。また、積極的に職員育成や環境整備、地域や関係機関との連携を進めてまいります。未来そのものである幼い子どもたちが、愛情に満たされ将来に夢と希望を持てるように、私たちは常に誠実かつ一生懸命に質の高い保育を提供してまいります。



施設整備(案)の概要、考え方

【施設整備(案)の概要】

・駐車場の確保について

登降園時の車の混雑解消のために、園庭の一部を活用して、駐車場をあらたに 15 台程度設置いたします。その際、園庭面積を現状のように確保するため、プールを解体し植樹により年間を通して子どもたちが季節を感じながら遊べるようにいたします。プールは、日除け対策に配慮した場所に夏のみ設置いたします。

・独立した遊戯室の確保について

現在のピロティ部分に、新たに乳児保育室を設けることで保育室を増やし、遊戯室を確保します。乳児室横には相談室をもうけ、保護者様や地域の子育て家庭の保護者様のための子育て支援室に活用いたします。駐輪場は乳児保育室前に新たに設置いたします。

・施設の改修、整備について

雨漏りや、トイレ、テラス、空調設備や照明器具などについて改修を行います。それに加え、水回りやかべ、床、天井、外壁についても整備し、大切な乳幼児期に長時間を園で過ごす幼い子どもたちが、いっそう心地よく過ごせる環境を整えます。さらに、保育環境としてのおもちゃや家具類についても、整備拡充をいたします。

・ICT 化によるセキュリティの強化

I C T 化により、登降園管理システムを導入することで保護者様の負担を軽減します。防犯カメラを設置し、子どもたちが安心して過ごせるよう防犯体制を強化します。

【施設整備にあたっての考え方】

園は、幼い子どもたちが長時間を過ごす生活や遊びのための大切な場所であることをふまえ、工事による負担をできる限り軽減することに最大限留意いたします。工事関係者の動線及び道具や資材の置き場所については、園児の生活や遊びの場所と分け、セキュリティや感染防止対策にも十分な配慮をいたします。工事においては、建築基準法はじめ関係法令を遵守いたします。